

## みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議・第4回作業部会会議録

日 時：令和元年10月7日（月）14時00分から15時30分

場 所：大河原町役場庁舎3階第5会議室

出席者：作業部会員、アドバイザー、事務局員（資料名簿のとおり）

**司会** それでは皆様お集まりいただきましてありがとうございます。時間となりましたので、みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議の第4回作業部会を開会させていただきます。本日の会議の出席者名簿を次第の後ろに書いてあります。これについて、訂正の方させていただきます。まずは蔵王町さん、毎回佐藤さんという形で記入して申し訳ございません。平間さんに訂正させていただきます。川崎町さん、大友補佐さん本日欠席で橋本様出席ということでよろしくお願ひいたします。アドバイザーの宮城県の尾上様今日は欠席というかたちになりますので、よろしくお願ひします。では協議の方さっそく入りしたいと思います。まず(1)の事業計画案・収支計画案についてということで、さっそくはじめたいと思います。

**事務局** みなさんこんにちは。第4回ということで、本日もこちらのレジュメ通り進めさせていただきたいと思います。よろしくお願ひします。メールでもお送りしていますが、令和2年度に対する事業計画・収支計画のまとめを本日、作業部会としては最終にさせていただきます。11月5日開催するみやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議、首長の会議の方にかけるということを進めていきたいと思ひます。その際にガイドブックを作るということもあり、モデルルートのイメージをその推進会議の中でも首長の皆さんにこのような形で、想定をしている段階であることをお見せしたいなということで、本日協議をしていきたいということでございます。協議につきましては(1)、(2)を中心に行っていきたいと思ひます。

(1)になります事業計画案・収支計画案ですが、こちらの資料になります。これは前回にもお渡ししておりますが、表現やレイアウトが変わってございます。本日は変更した部分だけお知らせしたいと思ひます。はじめにこの表紙の方11月5日火曜日について、大河原町長の方から広域の方にも確認をとりますが、ただ首長のみなさんには、まだ11月5日の段階で行き届いてないところもあるかもしれません。そのため首長の会合の時になお、大河原町長からお声掛けさせていただきます。また、理事会終了後ということをつけさせていただいてございます。参集範囲については仙南2市7町ではなく仙南地域2市7町という表現の方がいいのかということもありますけども、こちらの首長と及び関係者ということで、関係者について、まだお声掛けしていませんが大河原地方振興事務所長さんも含めてご案内したいと思ひます。もし、今までの経緯の中で話があればサイクリストアドバイザーの方にもお声掛けを考えてございます。目次、1ページ目はこの前と同じでございます。2ページ目は多少レイアウトが変わりましたが中身は同じです。3ページ目にイベントの画像を組み込ませていただきました。グル麺ライドとママチャリSUGOですね、ヒルクライムは画像だけ入れさせていただきました。4ページ目にうつりますと、サイクリストの視点からということで、以前は字面がずっと続いていたんですが、箇条書きに変更させていただいております。中身の変更はほぼございません。次に5ページ目も3ヶ年事業見通しということで令和2年度、3年度、4年度についての字面だったんですが、多少レイアウトを変えまして、このような展開をしていきますという表現にさせていただいております。6ページ

及び7ページも少し色は変わっていますが内容は同じでございます。8ページ、9ページ、10ページも変更はなく、10ページ目が最終ページだったものですから、そのままではなく、メモをつけまして、裏面にはみやぎ仙南サイクルツーリズムのイメージということで、2市7町の画像を貼らせていただいております。これも含めましてちょっとイメージが違う方が良いという部分があれば画像も変えていくということも考えていきたいと思っております。メールでお送りしましたけれども各市町の方から画像が提供していただけたのでしたら、入れ替えさせていただく部分もございますということだったのですが、変更した部分は村田町、柴田町さんの部分となりまして、こちらの布袋祭のものあとこちらの土手をサイクリングしているという画像をいただきましたので、これを組み込ませていただいたところでございます。こちらを事業計画案・収支計画案ということで最終的な推進会議にかけていきたいと思っておりますので、皆さんの課で回していただいた部分があればですね、いろんなものの修正とか変更とかまた表現の方法とかあれば、今回作業部会で話を聞いた中身を修正していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。何か話が出たか、意見が出たかがあればよろしくお願いいたします。どうぞ。

**白石市** 内容ではないんですが、1ページ目の写真について他に写真は。

**事務局** すみません、とりあえず抑えて撮っていた部分が入ってるんですけども、これ以外にはなかなか良いのがありませんもので。

**白石市** ちょっと色合いも少し。

**事務局** これも探したのですが、今のところは。あと新聞に載ったのもあったので例えば、河北さんの部分でちょっと譲っていただける部分があれば、声掛けしていきたいと思っております。これについては検討させていただきます。よろしくお願いいたします。他にございましたら。

**角田市** では、9ページ目のところで、8番の令和2年度収支計画(案)ということで、収入1番から5番まで載っているのですが、3番の補助金、70万ということで市町村振興総合補助金で下のところに米印で、大河原町さんでその申請を行い、対象となればその事業費140万の2分の1の70万を県補助金として収入に入れるということですが、私の課内でこの資料を回覧した時に、申請は大河原町さんで行い、補助金も大河原さんに入ってくるのか、それとも協議会の方に入ってくるのかという質問が上司の方からありまして、そのあたりどうなのでしょう。また補助金は口座等に入ってくるのでしょうか。

**事務局** 振興事務所さんが今回はいらっしゃるんですが、実は任意団体でも申請ができるというお話なので、協議会でもどちらでもできるという話ですね。まだ今の段階では詰めてはいないんですけども、このような形で協議会の中で申請をさせていただき、この次のページに委託料ということで140万、この推進委託料に関して申請をさせていただきまして、お出しいただくと。そして大河原町という部分については推進会議にはなっていないんですが、大河原町名で出してあと半分該当すれば同じように入らせていただくような形を考えておりました。

**角田市** そうするともう、直接お金を受けるのは協議会の方で、推進会議の方で受けるということで。わかりました、ありがとうございます。

**事務局** この前の宮城県との打ち合わせはそのような形だったのですが、今後は推進会議の方で合意が出て、その後には今度振興総合補助金の申出、申し込みみたいな形で、この概要を振興事務所さんの方にお出ししたいと思っておりますので、その際にまた詳しく詰めていきたいなと思っております。ほ

かにございますでしょうか。この際なのでということでもないので、まずはあの認知度を高めているというか、情報発信をしているというきっかけをですね、ガイドブックとフェイスブックとそのような形で、進めさせていただくということをまず手掛けるというのを首長の推進会議の方でも説明して、まずは手始めだからやってみなさいという部分の中で、みなさんの方に予算化をちょっとお願いしたいなというところになると思います。実際に、10月28日に観光プランの担当課長会議があるんですが、それですと推進会議の1週間前なのでその時に各市町の担当課長の方に、このような形で進めたいんですがどうですか、といった際に1週間前なのでちょっとそこで変更がきかなくなってしまうもんですから、みなさんの方ではどうですか。担当課長も見てですね、何かしらこういう範囲になっているのか、それとももう一度、再度ですね、担当課長宛てに最終確認ということで資料作成このように進めていきたいということをもう一度出した方が良くないかんですけども、たまたまやっぱり1週間前にもうちょっと、これこうの方が良いねと言われるとそこから作成できないんです。なので、こちらの方の事務局の考えからしますと、今週中に11月5日に案内通知を各市町に出しまして、担当課長さまの方にはこれを資料として完成版にしたいものですから、最終確認ということでお願いしますと。10月18日まで修正、変更、見直しがありましたら、こちらの方にご連絡くださいといった中身で全部変えていくと。そして、10月28日担当課長が集まるんですが、その時には首長用の資料ということで、レジュメとこちらの資料を市長、町長の方に担当課長の方からのご説明も含めまして手渡してほしいんですがというお願いをしようかなと考えてございます。そうしないと11月5日に確実な資料ということにならなくなってしまいますので、このような手順で進めていきたいと思っておりますが、いいでしょうか。では再度案内通知と一緒に資料の最終確認ということで、担当課長宛てに18日まで確認のほどお願いしますということで、こちらの方で作りますので、よろしく願いいたします。では、事業計画案・収支計画案につきましてはそのような形で、今月中に全部固めるということで進めさせていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

では次にモデルルート案ということで進めさせていただきたいと思えます。ガイドマップにはですね、さきほど事業計画案では4つとか5つ計画させていただきますということがあったのですが、今回そのルートに関しましてサイクリスト目線ということでアドバイザーの湊さんの方から、みなさんの方にメールでお渡したように12のコースを出していただきました。それでまずどのような観点でそのようなルートが提示されたのかということも含めまして、いったんちょっとご説明いただきましてその後あのガイドマップを向けたものについての取り扱い、エリア的なものもありますし、あと、距離的なものがあったり、あと各市町のこう回る部分をですね、周遊観光する部分もという視点もあると思えますので、みなさんのほうからご意見をいただきながら、これが完成版でもなくですね、ある程度の素材としてこの前各市町から出していただいた立ち寄り場所また、各市町から見たあのルートのおすすめみたいなのも含めまして全体的なものを1月か2月頃までに少しずつ準備をしていく段階のものと考えていただきまして、まず一番最初のたたき台ということで湊さんの方が考えていただいたというような中身になっていますので、その説明を受けたいと思えますのでよろしく願いいたします。では、あのプロジェクトで。

**湊アドバイザー** はい、いろいろみなさんからいただいた資料なんかもある中で、サイクリングのルートになりそうだなってところを少し多めに今回ご提案をさせていただきます。お手元の資料の方に一応あるものが、エリア内のルート案ということで1枚、裏側の方にイベントを想定したものをや

るとすればどうなんだということで一応 2 案くらい、あとは先日の会議の時にリクエストいただいてたんですけども、仙台圏からのこのエリアに対する流入ルートがどのようなものがあるのかという部分を、4 コースくらいですかね、そういったものを 1 回作っています。実際に、サイクリングルートとしてマップにおとすとなれば、実際走ってみたりとかですね、あとは車で 1 回通ってみたりとか、あとは地域の自転車で走られている方のご意見とかを聞いたりとか、揉んでいく作業がどうしても必要になりますので、今回そこまではやっていない状態で一度このような感じでお示しさせていただきますということなので、すみません。まったくブラッシュアップできてないんですけども、いったんざらっとお話しさせていただきます。

順番にいきますけれども、1 つ目が蔵王裾野ライドということで、1 つ考えています。便宜上今、スタート、ゴールを大河原町さんの方にしています。それで今回の仙南のサイクルツーリズムは、外部に発信するとなればやっぱり蔵王ってどうしても外せない素材になるかと思っておりますので、遠刈田温泉から七ヶ宿までの蔵王裾野のルートですね、これは昔から多分表蔵王の観光のドライブルートとしてはかなり使い古されたということではないんですけども、どうしてもここ通って蔵王見ながら走るということだと思いますんで、それで周回ルートというのは 1 つあります。まあ距離もあってですね、全部で 84 km くらいのコースになってます。やっぱり南蔵王方面に行く方は自転車だとやっぱりどうしてもここを通るような感じのルートになってます。あと回し方とかはまた今後いろいろ考えていかなきゃいけないんですけども、一応この最後白石川沿いを通ってるんじゃないかなというルートをしてます。簡単にすみません、いっぱいあるんでいきます。

2 つ目が、青根温泉周遊ルートを検討しています。スタートはみちのく湖畔公園の方を今いったんルートとして入れてます。そこから川崎の町内を通りまして、青根温泉をずっと通って、遠刈田を通ってスズラン峠通って戻ってくるということですね。でまたこれも蔵王という部分で蔵王寄りの方と、あとはどうしても大河原とか柴田とかこっちの方から行くとなると蔵王エリアに行くまでの距離が割りと必要になってきますので、いったんその車の駐車とかあとはその施設的なメジャー度とかって部分も含めて、湖畔公園をスタートにちょっと 1 回設定してみました。

3 番目がこれはですね、5 月に行われている蔵王ヒルクライムのルートっていうのが実際に蔵王のエコーラインを使って行われているんですけども、これを味わってもらおうというルートになってます。これはあのアイデアとしてなんですけども、スタートをエリア外ではありますけれども、秋保温泉に泊まられたり、もしくはこの途中の遠刈田温泉に泊まられたり、青根温泉に泊まられたり、という方がこのルートを通って蔵王にチャレンジするというのをちょっと想定しています。距離的には最長の秋保温泉からのルートで 45 km くらいなので距離的にもそんなに難しくないかなとは思っています。あえてこの釜房の北側のルートを通っていただくということで釜房自体も走って楽しむというものになるんじゃないかなと思ってます。

もう 1 個が、エリア内いろいろ自転車で走るときに川沿い走ってというのが、けっこうルート的にはいいなって思っていて、1 つは阿武隈川のルート、もう 1 つは白石川のルートということになると思うんですけども、こちらの方が一応、阿武隈川を通って丸森まで行くっていうルートで検討しています。それで通常車で通るとですね、国道 349 号線で丸森方面に行くようになると思うんですけども、あえて自転車で通る場合は、槻木大橋を渡ってこの河川敷をずーっと行くっていうルートが良いんじゃないかなということでこれルート案です。実際に私は土曜日の丸森のイベントには出なかったんですけ

ども、うちの仲間と 9 人でこのルートなぞって走ってきたんですがやっぱり気持ちいいですね、帰りはこっち側を帰ってきたんですけども風があればこっち側を通ってもいいし、風がなければこちら側をずっとみんなで並んで走りながらほとんど車も来ないルートなので、最後丸森の手前までずっと河川敷を走り抜けられるっていう割と魅力的なルートなんじゃないかなということで 1 つ考えています。

もう 1 つがエリア内のやっぱり素材として、蔵王と並んで外せないのがやっぱりその白石川と一目千本桜というものがあるかと思うんですけども、どうしても一目千本桜って柴田町さんと大河原町さんなんですけどもその 2 町の山側のエリアも少し含めたルートで周回コースを 1 つ作ってみました。実際これ県南の方で自転車けっこう乗られている方がいると思うんですけども、太陽の村というところけっこう山の上にあって、眺めもなかなか良いということが 1 つと、あと柴田町さんの方でこの山沿いの入間田というところに古民家民宿みたいなのをやられている方がいらっしゃるって、そういった飲食店でもホテルとかそういった施設でも、観光地化された施設でもない立ち寄り処みたいなのを含めたような周回ルートを 1 つ作ってみました。

次が、これも桜の時期良いんじゃないかと思っているんですけども、大河原から船岡までの河川敷プラス山側ルートを通して角田市さん、白石市さんの方に抜けていくルートとして作ってます。実際一目千本桜というこの白石川の堤防の上だけだと思われているんですけども、去年私、実際走ったルートなんですけども、船岡の仙台大学の方からずーっと裏の方行くと自衛隊の駐屯地のところの桜並木があったりとかですね、角田の方に抜けていくと出られるですね、高蔵寺さんですかね、ここの中もけっこう坂道すごいですけど、道沿いに桜があったりとかっていう名所をこういくつか回って最後温麺食べて帰るみたいなのも 1 つあっても良いかなって思って作ります。

次ですが、これがイベント想定のものとして裏面の方のページなんですけども実際こうすべての市町さんを通していくなかなかの距離になりますと、多少ちょっともう少し検討すれば短くできる場所もあるかと思うんですけども、これで、今ですねエリア内を全部通って距離的には 170 km くらいですかね。もう少し短くしてもたぶん 160 km 台くらいになるんじゃないかなと思います。でいったんイベントを想定してたんでスタート・ゴールが同じ場所にしてるんですけども、全体のエリアの真ん中ということで一応大河原を想定してます。右回りでも左回りでもいいんですけど、釜房を通して、青根を通して、遠刈田通って最初にお話した蔵王裾野を通して、七ヶ宿通って白石から丸森の方に行って、角田通って戻ってくるっていう感じです。ここらへんもさっきの川沿いの堤防のルートを入れたりとかということでやっています。これでだいたい 170 km くらいになりました。それでエリア内を全部通るってなると、このくらいの距離になっちゃう、だから引いてみたらこのくらいの距離になったんですけども、もしかしたら、例えばその山側だけ、あと下の方だけ、2 つに分けてもいいのかもしれないですし、ここらへんをもう 2 つ分けてもいいのかもしれない、実際桜の季節にたとえばこの辺走らせたいなっては思うんですけども、実際そのときここら辺の山側ルートはもしかしたら、雪が降ったりとかってことで、通れなくなってる可能性も正直考えられるので、時期をたとえば分けて、桜の時期に走れる部分、あとはグリーンと残雪の時期に走れる部分っていうことで山側、海側を分けてみるのもありかなって思っています。実際、長野県松本市の方でやっているイベントなんかだと、1 ヶ月離してイベントを実はやって、桜のなんとか、緑のなんとか、というようなそういったイベントタイトルをつけてやってらっしゃる地域もありますので、ちょっとそういうこともありかなって思っていました。

次です、これあの去年に菅田さんの方で実際運営された、亶理町の鳥の海をスタートとするよもやまチャレンジライドというのがあったんですけれども、そのロングコースとして検討したらどうかというのをアイデアとして入れてみました。実際、よもやまチャレンジライド自体は鳥の海をスタートして、最初角田ですね、角田、丸森、山元を帰ってくるのでだいたい 70 km から 80 km くらいのルート、一応 80 km のコースということでやっているものになるんですけども、今回 3 月にやられたときにもっと長く走りたいというアンケートもけっこういただいてたみたいで、もしそれで、ロングコースとして、回すとこれくらいなのかなっていうことでけっこう大変でしたね。時期的に 3 月ってやっぱり、山沿いは雪の可能性があるので、実際 3 月にやった時も、もし雪が降ったらコース短縮してやってくださいというようなことも警察から言われてたんですけど、そうですね、協議の中で言われてたんで、もしやるとしたら時期的なものも考えてやんなくちゃいけないかなと、実際やるとすると、200 km 弱くらいですね、ツール・ド・東北の 1 番長いコースが 210 km なので、あの距離的にはなしかありかというところなんですけども、実際的にはけっこう勾配もあるのでなかなかチャレンジャーというか、ルートになるんじゃないかなと思ってます。

あとはいくつか仙台の方から仙南の方に入ってくるルートっていうのが考えられると思うんですけども、それで私がよく最近使っているルートも含めていくつかお示しをしていきます。便宜上、岩沼駅あたりから来た場合ということになるんですけども、通常、何も考えないと、4 号線バイパスをずっと入ってくるっていうことが多いんですけど、土曜日でも実はここを通ってきたんですけども、朝早い時間帯とか日曜日の朝とかだと全然大丈夫なんですけども、土曜日の朝はやっぱり日曜日に比べてけっこう大型車両が実は多くて、やや怖い思いをするっていうのと、あとはその実際怖い思いをしなくてもイメージ的にちょっとここのですね、岩沼の日本製紙の工場のあたりってなんかこう嫌な感じがするんですよ、でこれが実は心の距離になっていて、仙南方面への自転車の流入を阻んでいると私は思っていて、ここをなんとかしたいなって昔から思っていたんですけども、竹駒神社の裏の方ずっと通ってきて、4 号線の下をトンネルでずっとくぐってくると実は山崎パンの手前から川にもすぐ出れるっていうそういうルートがあって、実際に、必ずここ通っているんですけども、槻木大橋に来る場合はここ階段担いで上がって、ここの川沿いで、柴田方面に行くときはここからまたずっとまっすぐ川沿いを通って船岡、柴田、大河原とずっと来れる、ここら辺もずっと桜並木の下通って来れるのでこういった流入ルートって割と知られてないんですけど、この嫌なゾーンをパスするには非常に良いじゃないかなって思ってます。

あともう 1 つが、あの 4 号線を通らないとすると、山沿いに県道が実は 2 本走っていて、39 号ともう 1 本こっち側に走っていてここをこうどっちか通るっていうことになると思うんですけども、ここもやっぱり抜け道として割と大型車が通ってきて、自転車で怖い思いをするんですけども、ここも岩沼から山沿いをこう柴田町に抜ける道って実は割と、使えそうな感じがしていて、これいいんじゃないかなと、最近思ってます。ちょっと狭いんですけどね。ただこっちの 4 号線来るよりはずっと楽しいですし、1 つこれも提案としてはありかなと。あとはもう 1 個が、多分これあの DMO とかでもよく言われてると思うんですけども、仙台空港から、こっちの方に流入させられないのっていう、話ってよくあると思うんですけども、最近ここすごくきれいな道ができて、玉浦 9 号ラインですか、ほとんど信号がなくて、途中一時停止が何ヶ所かあるんですけども、割と快走はできるルートで、ここ多分亶理大橋ですかね、亶理大橋のところからこっちの方に入ってくるっていうルートですね。このエリアにどうや

って入ってくるのっていう時の 1 つの参考にはなるルートになるんじゃないかなって思ってます。今ちょっと阿武隈川のこのところ工事中で河川敷の道が一部通れなくなってるんですけども、この河川敷ずっと通って岩沼方面に行くルートも実はあるんですね。この河川敷なんかも今、東部道路がたぶん拡幅工事のために河川敷がちょっと通れなくなっているんですけども、ここら辺もう少し整備が終われば、良いんじゃないかなと思ってます。

最後です、これ丸森町さんしか関係ないんですけど、あの南側からの流入っていうのもありえるかなって実は思っていて、けっこう丸森の齋理屋敷のあたりにいると福島から来る自転車の方ってけっこういらっしゃって、ちょうど福島、今小原から引いてるんですけど、福島から丸森と仙台から丸森はだいたい距離的に同じくらいで、50 kmくらいで朝出るとだいたい昼くらいに着くみたいな感じで、ここでどこから来たんですかって話すってほしいみんな福島から来ているような感じなので、ここら辺も 1 つルートとしてはいいんじゃないかなと思ってます。で実際ここを走ってみると、阿武隈川沿いってなかなか良いルートだなんて、県南にとっては非常に良いルートんじゃないかなと思っていて、実は宮城側はすごく溪谷メインの地形なんですけども、福島側に行くって割と河川が、上流なんですけど広かったりするんで、ちょっとここら辺も景色も変わったりとかですね、あとはその何ヶ所かここトンネルありますよね、トンネルあるんですけど、実は旧国道がこの川沿いにずっと走っていて枯葉とか落ち葉が多いんですけど、ここら辺を走っていくと、よりこの阿武隈川を身近に感じられてしかも車もほとんど来ないみたいなのが、ここら辺ですね、ここら辺がけっこう良い道だなと今思っていますので、こういったものも観光資源としては非常に良いと思うので、あの発見していきたいなど。

なので蔵王、白石川とか一目千本桜みたいなもの、またはこういった阿武隈川とか白石川とか、ここらへんをアピールするっていうのがエリアの魅力を伝えるにはやっぱりどうしても必要なことだと思っているので、あの次年度以降ですねあのエリアのサイクリング環境をどうアピールするかという時には、やっぱりここらへんの素材をいかに料理して魅力的なものだということ発信していくことが必要なかなと思ってます。一応、私の方からは今お話したような流入ルートも含めたアイデア、実際あともう 1 本くらい必要だとすると、この間グル麺ライド、菅田さんやったグル麺ライドで高島と七ヶ宿の間っていうのをこの 1 つ、実はあるかなって思ってますけども、あの走りやすさとか考えたときには今言ったような感じかなと。実際県南のエリアって、海沿いの方で何かやられていたり、山沿いの方で今回のやられてたり、仙台はあまり何もやってないんですけども、あの県をまたいだルートとかってのも割と福島近いですよ、なのでこういったものも少し考えてます。お願いします。私からは以上なんですけども、一番最初にお話した通り、ざっくりとしたものだというのと、あとやっぱりいろんな人の目に触れて少しブラッシュアップしていきたいという部分があるんで、これで決め打ちっていうことはないんで、っていうのを付け足します。菅田さんから何かありますか。

**菅田アドバイザー** マップ作ったりとか、あとこういうのを進めると、作った上であのやっぱりイベント告知のために、それを知ってもらうために年に 1 回なり、こういったイベントが必要になるんじゃないのかなあとは考えます。来年、再来年以降というのができれば全部繋げてやれるのがいいんじゃないのかなあとは思ってますけど。それとたまたま先日 JRさんと話をしたんですけど、サイクルトレイン、東北本線なんかでも臨時電車でサイクルトレインを動かしてくれそうな感じもあるんですね。たとえば、春、一目千本桜とかそういった時期とかにサイクルトレインを使って仙台あたりから仙南の方を回るものも進めていきたいなあとは今考えているところでした。さらに自治体さんとも絡んで

いただけると非常にやりやすいかなと思います。

**アドバイザー 湊さん** サイクルトレインの話だと先日あの阿武隈急行さんでね、自転車そのまま乗り入れられるのは、あのイベントの時だけじゃなくて、年間通してやられるということも実はあって、利用者もちょいちょい出てきているみたいで、丸森と槻木の間ですよ。そのまま乗せていくのに時間帯区切ってやられているということと聞いてましたんで、そういうもので片道電車に乗せて走っていただくという、そういういろんなパターンが今後も考えられるかなって思ってますね。あとはみなさんからいただいた情報とかサイクリストの方から聞き取りした立ち寄りスポットとか、例えば写真スポットとか、そういった立ち寄りスポットみたいなものはできるだけ地図の中に落として、ルートとかって実際おすすめルートとしては引きますけど、実際走られる方は自分で考えて行くと思うんですよ、なので自分で考えてもらうものの、とっかかりに一応ルートは引きますけど、実際はそこから外れるとことかにもいろいろ魅力的な場所はいっぱいあって、そういったところを回っていただけるようなイベントなり、情報発信みたいなものを総合的にしていければいいんじゃないかなって思ってます。

**事務局** 今回12のルートを提示していただきまして、見てこういうのもあるんだ、ここはどうだろうというのも確かに有りまして、そういう部分を率直に聞いていきながら現実に走ってる部分とか感触とかを確かめながらルートの作り方を詰めていったらどうかと思っています。皆さんの方も実際に見て何かしら感じたものがあれば本日いただきまして、今回のやつはガイドマップに対するブラッシュアップというか、徐々に詰めて4つか5つくらいとかどういう風にガイドマップを表現していくかという部分であげていくモデルルートということでそう考えていましたので、基本的な作り方もあるんでしょうけども、見て何かしら感じたことがあればちょっと教えていただきたいなと思っています。

2市7町なので本当は各市町平均的にあるのが本当は良いんでしょうけど、現段階からするとコースというのはルートの走りやすい部分を重視したものになって選定されたものになります。

金曜日に送付して直ぐに意見をくださいというのも申し訳ないのですが、何かありましたらご意見いただければと思います。

**湊アドバイザー** はい、では私から。自分で作っておいてなんなんですけども、これエリア内周遊と入れたんですけども、実際ルート引いてくと実は悩ましい点がいくつかあって、1つは、他に道ないのかなと思ったのが何ヶ所かあったんですね。実は遠刈田から七ヶ宿通って白石に行く道って、私ちょっといろいろ考えたんですけど、ここしかなくてですね、結構これって見ての通り右下と左下ってあるんですけども、であれば無理矢理一本に繋げるといよりは、例えばこちら辺～こちら辺～こちら辺～って感じでいくつかのエリアにエリア自体を少し分割してやるともう少し走りやすいルートができるのかなというのが率直なやった感じですね。

例えば、そのさっきのルートにも引きましたけど、蔵王がこちら辺にあって遠刈田があって川崎とかも村田とかこちら辺にあるんですけど、こちら辺で何か1つやれたらいいなと思うんですけど、県南こっち方面、阿武隈川方面こちら辺でなんかやれたらいいな。あとこの白石川付近、若しくは白石川は白石まで繋がってるんですけど、こちら辺でなんかやれたらいいかな。いくつかがいいのか妥当性が私はわからないんですけども、2つ3つとか4つとか同じ仙南のエリアの中でもちょっと趣が違いますね。山の方湖があったり川があったりとかいくつかのエリアに分けると距離的にも見所的にもまとまってくるような気がしています。というのが1つですかね。

あとさっき話しながら見ましたが、東北自動車道を境にして山側と海側だと気候的に結構違うので、春先の時期に走れる走れないっていうのが実際現実問題としてあるので、こちら辺も1つ検討したいかなと思いますね。すみません私が作っておいてなんですけど、そういう感想を持ちました。この辺、道が無いんですよ。良い道が無いというか、実際道はあるんだけど山がわりと食い込んでこちら辺通ったことないんでわからないんですけど、こっち回りたいなと思ったり。行ったことないんですけどこちら辺どうなのかなとかですね。白石のこちら辺とか。

**白石市** 白石に関して話させていただくと、いま左上の方、白石の街の中から小原温泉に向けてこちら辺ですね、今工事中なんです。国道拡幅改良工事。あと小原温泉の白石川手前はトンネルが4つ5つ有るんですけどここも狭まくてですね。

で、グルメンライドが白石の街中まで来れないってなって、実はこの辺がネックではある。ただ、白石・七ヶ宿間を繋ぐと思ったらそこを通らざるを得ないんですけど、これは白石のメリット無くなっちゃうんですけど、萬蔵稲荷の方に小坂峠っていう福島国見に通じるのがあるんですけど、そこは坂がけっこう九十九折で登りたい人は好きだと思うんですけど。

国見インターの前に出るんですけど、そこから阿武隈川に出て丸森方面に下るというのもありだと思うんですが、白石通らなくなるんで私的にはあまりお勧めしないんですけど、それはコースとしてはありだと。そんなに遠いところでもないの。

**湊アドバイザー** 実際エリア内の道だけとどうしても引っ掛かる部分ていくつかありますのでこちら辺はいろいろ安全面とかコースの面白さとかを見て、いろいろアイデアを入れていかなくちゃいけない部分かなと思いますね。

**事務局** 大河原町もなんですけど、来年の夏から秋ころにかけてサイクリングロードを土手沿いに作りたいと思っているので、そういう工事関係もあと一年後くらいまでに終わるとか想定はないんですか。

**白石市** 何とも言えないですけどね、まだ暫くかかるんじゃないですかね。トンネルが広がる話は聞いてないので。

**湊アドバイザー** 国道も走るところもあるので国の機関との調整も必要になったり、国土交通省さんの方では、今仙台と松島の間のブルーラインとって国道の左端に青い表示をしていくという工事をしたりするので、そういったものがこのエリア内にはたして発生してくるのかというのはわからないですけども、そういったものがもし計画が有るのであれば、そういったものも勿論コースに組み込んでいくっていうのは必要なかなと思っています。

**大河原町** 153号って県の管轄ですから道路も狭いし、クネクネあって山の中に入ると広がります。国管理ですから。確かにクネクネした道を自転車でビューンって行かれると、ハッとしますよね。

**事務局** 先ほどの裾野ライドからしますと、こっち側がこういう感じになってますけど、川崎から入ると川崎・蔵王・村田を括るということができたり、柴田・角田・丸森方面を括るってこともできるんですけども、こうするとだいたい80キロになるんですけども、そういうエリアで構成した方がいいのか、先ほど言ったように槻木から丸森まで心地いい場所を優先して線でもいいから皆さんに提示した方がいいかなっていう考えもあるんですが。万遍なく2市7町万遍なく分けしてお見せするか2市7町の中でも、通りやすさ走りやすさ優先で作った方がいいのか。

**湊アドバイザー** 両方あっていいと思うんですけど、いくつかのコース、ルート案というのはあっていいと思う。地図の昭文社さんのツーリングマップというバイクのツーリング用の地図だと、気持ちい

くかみたいなのは紫色で表示されていて、吹き出しがあってここはエンディングがどうで何々が美しいみたいなのが吹き出しみたいなのがあって、それを見て行く人結構いるみたいなんですよね。なので、区間の魅力みたいなの。例えば自転車だと白石川の川沿いの堤防だと何キロに渡って快適に走れますみたいなの。そういったものが地図上にコメント付きで落とされると、じゃあ丸森に行くときはここ通って行こうかっていうような行動提起みたいなのそんな形にできるんじゃないかなと。両方あっていい気がします。

**事務局** あとどんな感じをお持ちになりましたか？私、もう一個だけあるんですけど。仙南チャレンジライドというのは174キロの奴があると思うんですけど、これで大河原町がスタートゴールになっているんですけどこれを止めて全部周遊したらどうかなと。周遊すると長いので、半分くらいしか行かないといったときは白石川の河川沿いを柴田から大河原、白石までいくショートカットにしてその時はこの距離で行けますよとか、この距離でどうでしょうかと、その時々で決めてたかどうかとか。車に自転車を積載するときは大河原の駐車場に置いてからこういう風に回ったらどうでしょうかみたいなのというのはどうなのかなと思いました。あと入口からずっと釜房と岩沼と山元と福島と高島と入り口もいっぱい作ってそれにくっつけたりとか、そういうのどうなのかなと思ったんですけど、こんな感じはどうですか。実際ここに11時間35分って書いてますけど、こういう距離時間はどうですかね。

**湊アドバイザー** これたぶん、ママチャリぐらいの時速15キロくらいで計算されていると思うんですけど、休憩とかも入れたら時速15キロくらいで計算した方がいいです。

**菅田アドバイザー** イベントとかをやるにしても、170~180キロくらいだと遅い方で12時間くらいはみてた方がいいのかなと。

**事務局** これイベントなんですけど、そうすると2市7町が同日に、食べ物地場産品とか回ってこれる人にイベントとしておもてなしを2市7町で同日で開くというようなイメージですか。

**湊アドバイザー** おとといの丸森さんのイベントなんかもコースが同じところを発着にしていながらミドルコースとロングコースとあって、スタート時間が長いコースから出て行って時間がかかるんで朝の8時から出て行って、それが出終わった後に短いコースの方が出て行って順番に同じエリアを使う部分もあって少しずつ時間をずらしてやられていると思いますね。

この間、ツール・ド・東北3週間前にありますけど、あれも一番長い気仙沼往復のコースだと朝5時から人が集まり始めて6時スタートで、一番遅いコースはたぶん8時くらいのスタートなんです。コースいろいろ作りながら同じ日にやるっていうのはそれはやり方の問題なので、いろいろできるかなと思います。

あと1つ言い忘れたんですけど、今回コース設定する際に単独の市町さんでもっと魅力的なコースっていうのは多分できるところも場所としてはあると思うんですね。たとえば今回丸森のイベントを一昨日やりましたが、あのコース自体はあれで町の中で管理をしているので、そういったものも多分みなさんの一つ一つの市や町ではできると思うんですけど、今回ご提案する際にはそれは外して、実際もしかしたらマップに落とす際には区間の話とかもあったんですけど、もしかしたらそういう部分で、角田のここはいいとか、道の駅でソフトクリーム食べるといいとか、そういう情報は1つの単独の市町さんの中で、いいものは勿論あると思っているので、そういったものも勿論含めて情報発信はしていくべきだなと思います。今回のルートの提案という中から外させていただいてます

けども、何か情報発信したりマップに落としたりというときには、私は外しちゃいましたけどもそういったものは是非入れていった方がいいなと思います。

**事務局** この前頂きましたけど丸森さんとか川崎さんのマップを元々モデル的にあるので、それは入手できるようなQRコードかアドレスか何か手にできれば。

**湊アドバイザー** なんだかんだ言ってコースとかお勧めの場所とかやるって言っても、結局はスポット情報だと思って、一目千本桜はこの時期に行くといいよとか、角田の菜の花はこの時期に行くといいよとか、そういったこの時期のこれといったスポット情報としてももちろん普通の観光行政でやられているものっていっぱいあって、後は食べ物、七ヶ宿に行ったら蕎麦食べるといいとか、どこいったら何食べるといいとか、大河原に行ったら刀削麺食べるといいとかそういうのいろいろあると思うので、食べ物とか見所とか景色とか写真に写っていい場所とかいろんなスポット情報を最終的には盛り込んで情報発信していくというのがいい気がします。

**事務局** 一目千本桜は確かにあるんですけど、自転車で来る人は6時前に来ないとダメかもしれない。

**湊アドバイザー** 朝早いのは大丈夫なんです。割と。

**事務局** このようなかたちでエリア的に何通りかにして、その中に主要的に入るコースを組み込んでいくとか。表現方法はたくさんあると思うんですけど、そういうのを今回このようなかたちで提示させていただきましてけれども、試走をしていただきながら本来的なガイドマップ用にまた詰めていきたいという形にさせていただきたいと思ってます。

ただひとつ、市長の方にガイドマップ作りたいんだけどとなった時に、何かしらこんな感じで2市7町繋いだうえで、進めていきたいなという感じもあるので、一旦これで外から来る流入があったうえで2市7町常に周遊できる分のコース有るんですというくらい、仮にこのようなかたちに線は繋がってますけどということで、表現したうえでここに見所ですとか散りばめた上でペーパー1枚くらいイメージ的にはこんな感じですよっていうのを表現したいなと思っているんですけど。

そんな感じで完成版ではないんですよということで、ただガイドマップというのはそういう部分で目で訴える部分とか、あと情報発信としてサイクリストの方に広めていくツールとして、なんとかこれで進めていくということをご了解していただけないかな？と思ってますんで、このようなかたちで進めて行って大丈夫ですか？

事務局の方でなんとかこんな感じということで作ってみたいと思いますんで。私の感覚ですと、沿岸部とかですね結構ツール・ド・東北とかもですけど情報発信を決行されていますので、今回は2市7町に限った情報発信の部分で括りたいと思っておりましたので、コース的には気持ちいいコースとか、あとこのように組んだ方がいいという部分有るんでしょうけども、まずは2市7町の中で一回各市町が繋がっていると、そういう部分で観光振興に進んでいけるような形があればガイドマップをこういう風に出して行きたいんだという部分でやっていきたいと思いますんで、いろいろ提示はいただいたんですけども、そういう視点も入れながら詰めさせていただきたいなと思ってますんで。

**湊アドバイザー** 時期と季節と連動しますよね。冬に行ったら辛いだけでも、春に行ったらすごくいい場所ってあると思うので時期と連動したものでアピールしたいですよ。

**事務局** やっぱ季節によって心地よさもまた違う。

**湊アドバイザー** それもありますよね。夏は暑いので、標高の高いところへ行きたいというのも勿論ありますし、花とかこのエリアかなりやられているところあると思うんですけど、この花見るなら今し

かないっていう時期ってどうしても出てくると思うんでそういったものもありますし、これ食べるんだったら今しかないという旬の物ってあると思うので、そういう物をセットにしてこれって自転車に限る事じゃないと思うんですけど、そういったものを何か上手く情報発信できるのが一番効果的なんじゃないかな。そういったものをエリアでサイクリストウェルカムですよと発信する手段としてイベントなどをやられるとおそらく効率は一番いいと思います。

なぜかという、そこには自転車に乗ってる人しか来ないので、一番告知の効率が良くて。もう一つはその宮城県内でいろいろやられているイベントがサイクルフェスタ丸森も含めて3つ4つ有るんでそういったチャンスを使って告知をしていくというのも、これまた効率のいい提案になると思いますので、例えば来年の5月の蔵王町さんのヒルクライムであるとか、あとは9月のツール・ド・東北であるとか、ああいう機会をとらえてPRしていくという、勿論サイクルフェスタ丸森もそういった機会を捉えてPRしていくというのは効率的で、非常にセグメントされた人たちがいらっしゃいますので、そういったところに照準を合わせて準備を進めていくというのがいいんじゃないかなと思いますね。

**事務局** はい、ありがとうございます。今回私の部分でもしもなければ、次に進めさせていただきますが。今回作業部会としては一旦小休止というか一旦止めさせていただきますして、推進会議の方で合意を得られないと予算もつかないということで、そういう関係上もありますから、スタートが今度合意を得てから準備をして次年度のスタート。議会を通らないと予算は確実な確定とは言えないので、そういう部分もございまして、今年度の後半についてはちょっと準備期間をちょっと徐々に進めさせていただいてということになりました。

尚更ですね、メールでも説明しましたが再度申し上げますと、10月中に各市町担当課長の方での確認、11月5日に出張による推進会議を経まして、事業計画収支計画を合意していただく。で、各市町の皆さんについては予算の作成ということで、負担金5万円という形をお願いしたい。で、10月中に大河原町長の方から多少声掛けはしてるんですが、皆さんの方にそういう形で予算取りの方もお願いしたいということで、市長町長の方でわかったうえで財政の方にも声掛けをしていただくような流れを作っていきたいと思いますので。

事務局では、各市町の合意を得て、地方振興事務所の方の振興総合補助金の方に申し入れさせていただいて内容を固めていきます。あと、モデルルートのほうの整理をさせていただいて、アドバイザーの方からもご協力を得ましてそういうモデルルートの中身を整理していくと。で、ガイドブックの仕様書というかですね、仕様の状態を詰めさせていただいて形にすると。

あとフェイスブックの開設の準備、フォトコンテストの募集の要項作り。そのようなものはだいたい固まりましたら、次年度の事業の準備が大体このようなかたちで進めたいんだなという部分が固まりましたらまた2月頃を考えているんですが、また作業部会を再開という形で、次年度はこういう形で想定できるようになりましたということで、皆さんの各市町の予算が通った際にはそのようなスタートをさせていただきたいということでまた集まっていだけないかなと思ってございます。

一応そのような流れで組んでですね、また今月の担当課長の中でもそのような話をしていきたいと思っております。まずは先ほど言ったとおり、今週に案内通知と事業計画案、収支計画案の最後の最終確認、来週までお返事をいただいて資料が確定しましたら、10月28日の課長会議のところで配布のお願いということで大河原町の方から各市町の方をお願いすると。11月5日にその推進会議が開けれ

ば、そこで合意という形。

また、そこでなにかしらの修正が入るといことも多少はあるんで、前日も2月25日の設立のときにもこちらから提示した資料に対しまして、お二方くらいがやっぱり市長さん町長さんも、何かしらご意見があって、こうやった方がいい、ああやった方がいいというのがありますんで、そういう部分については推進会議の中で揉んで、その結果を反映していきたいと思いますので。

またその修正部分がありましたら、作業部会の方に戻して皆さんの方にもこのような形で進む方向になりましたというのは再度事務局の方からも出して行きたいと思いますのでよろしくをお願いします。

今の説明でわからないところありましたらお願いします。

**白石市** 負担金5万円なんですけど、町長さんたちの合意が得られればなんですけど、事前に財政担当には根回しして市町が良ければもちろん。決まったら文章でいただけると有難いです。初めてなもので、ほんとにすみません。

**事務局** 負担金につきましては文章でこちらの方から発送しまして、このような形でと来年度の予算準備方よろしくをお願いしますという文で発送していきたいと思います。よろしくをお願いします。他にございますでしょうか。

なければという形なんですけど、あとアドバイザーのお二方居るので来年度の事業ではサイクリングに関して何かしら準備方聞いてみたいと。というのを私らの方も事務局やってながらサイクリング事業を何もしてないというそこが一番不安材料でございまして。

来年度予算取りするときにやっぱりサイクリングロードができました。といったときにロードバイクをレンタルしながら20台とか初乗りしませんとか、何かイベントはしなくちゃいけないかなと思ってらんで。そういう20台レンタルとかそういうのはできる部分はあるんですか。買った方がいいんですか。1台10万くらいするんですか？

**菅田アドバイザー** まあピンキリですけど10万くらいですかねロードバイクですと。

**事務局** 予算としては認められないと思うんで。

**菅田アドバイザー** なかなかレンタルというのはあまり無いっていうのはあります。

**湊アドバイザー** 地域内で言えば蔵王町さんであれですよ、B&Gさんかなんかでロードバイク、マウンテンバイクと全部で10台くらいあったりとか、確か前調べた時はあったりとか。いま柴田町さんでレンタルサイクルがたぶん4~5台。公民館の方で6台あって、内バイクが2台たぶん1月くらいまでレンタルになってると思うんで、そういったものもあったりとか。あとはないかな。

**菅田アドバイザー** あとEバイクといって電動のスポーツ用の自転車ちょっとメーカーさん絡ませて、リースっていうのをやってるんですね。ある程度の何か月とかっていう期間とかでは。

**事務局** 全く知らないでいるのもあれなんで。ロードバイクは例えば全く乗った事のない人が、じゃあ今日5人とか10人乗っていいですよと言った際に、やっぱり指導者みたいな方は必要なんですか。

**湊アドバイザー** ロードバイクは初心者でいきなり距離走るのは大変かもしれないですよ。ジャイアントさんって仙台の方にもジャイアントのショップありますけれども、あそこだと確かクロスバイクだとかロードバイクとか何台かレンタルで1日だけ借りれるんですけど、クロスバイクからの方が入りやすい。

ハンドルがドロップになってない棒のハンドルの、タイヤが少し細めっていうやつあるので、クロスバイクを一旦レンタルで体験されると普通の軽快車よりは速く走れますし楽に走れますし、それでい

てブレーキ操作等もあんまり難しくないで、クロスバイクで一旦体験をしていただいてっていう感じですかね。自分で買わないのであれば。自分で買う方にはロードバイクを最初から買うことをお勧めするんですけど。クロスバイクって立った状態で運転するんで長く走ろうとすると疲れてくるんです。

ロードバイクってこうなって、一見ちょっと腰痛そうに見えるんですけど、持つ場所がいろいろあるんで、体勢をいろいろ変えながら、さっきみたいに12時間とかそこまでいなくてもやっぱり最低3時間とか乗るときに、いろいろ乗る姿勢を変えながら乗れるので長く走れるという部分も実はあったりするので。自分で買う方はロードバイク買った方が。大体クロスバイク買った人は後からロードバイク買い直すので。もし趣味で始められたい方がいたら早坂サイクルさんに。安くしてもらえると。

**事務局** やっぱりこうサイクリングロードできました、初めに試走というか走り初めみたいな何かしらはやっぱりあっていいのかなと思ったんですね。

**湊アドバイザー** 対外的に発信して、イベントとしてやられるのもいいんじゃないですかね。去年一昨年のかな、一昨年に福島と山形の間的高速道路ができた時に米沢の方とできた時に、あそこは確かオープン前によくマラソン大会とかあったとか、サイクリング大会みたいな最近あったりして、供用前の道路を使ったサイクリングというイベントって最近よくあるんで、100人とか200人とか集まるんで、そういったものに類似したものとして、町民の方、市民の方を広報誌なんかで集めてやられるのもいい気がします。

**事務局** まずは距離短いんでママチャリで考えます。

**湊アドバイザー** 短ければ別にお持ちの物を。いらっしゃればいいんじゃないかな。

**事務局** 白石市さんからもこの前提示された城址公園から白石城まで、ああいうラインがうちは通るときには丁度良いんで、そういうコースの試走というのはなんか良いかなと思ってます。

**湊アドバイザー** 実際、今回話にはあまりに加えなかったですけども、要はそのもっと短い距離の電車とか車で観光に来られた方が、もうちょっと足伸ばしてみようといった部分もサイクルツーリズムの観点としてはどうしてもあるので、そういったものも検討していった方がいいのかなと思いますね。

今どうしても話としては、長く乗る人たちを想定して話してしまいがちですけども、実際はもっと地域の伊達バイクみたいな仙台の、ああいうアシスト自転車みたいなものとかレンタサイクルを使って自分の町の中の車では行きにくい場所とか、バスとか公共交通のない部分をそういった自転車みたいなもので埋められるんじゃないかっていう取り組みとかってやっぱりあるので、そういった部分も町を跨いで行かれたりするの1つ有りかなと。体験型の観光にはなっていくと思うので。

**事務局** はい、ありがとうございます。この際ですので皆さん、何か聞くことがあったら。

**大河原町** 柴田町さんで太陽の村にキックバイクの模型ってありましたっけ？

**柴田町** ありますね。

**事務局** エリアだけでキックバイクでずーっと行くんですよね。後ろのコースみたいな作って。

**柴田町** たぶんそうですね。

**大河原町** 子供さん向けにキックバイクのイベントですとかあるのでしょうかね。

**事務局** 他に大丈夫でしたか。丸森さん、写真大丈夫ですか。市町長への資料なので、多少丸森さんと七ヶ宿さんのこのダムがちょっとボケてるかなと感づくらいがあるので、問題なければそのまま使います。

**七ヶ宿町** これ七ヶ宿のってやまびこ吊り橋ですよ。横川溪谷の。

**事務局** 表紙の方になります。

**七ヶ宿町** ボケてるけど、これしか無いんですよね。では、もしあれでしたらちょっと見繕って。今からでも大丈夫ですか。

**丸森町** じゃあこちらも。

**事務局** はい大丈夫です。今週中というか、早くいただけると助かります。はいあと、大河原町の平野係長には河北新報さんに推進会議の写真をいただけるか打診してください。

**司会** 閉会の挨拶を平野係長の方からお願いします。

**平野部会長** はい、皆様大変お疲れ様でございました。前回の作業部会で各市町さんからご提案頂きましたルートを地図でお示ししましたところ複雑怪奇な図面だったんでございますが、アドバイザーの湊さんから12のコースご提案頂きまして誠にありがとうございます。

しかもですね半分近くですね、大河原がスタート地点ということで、大河原の担当としては非常に嬉しいのでございますが、各市町さんの皆さんのことを考えますとですね、大変心苦しく思っているところではございますが、こちらですね来年の予算取ればでございますが、該当マップですね作成ということで、大体4~5のルートを検討していきたいと思っておりますので、この湊アドバイザーさんからご提案頂きましたルートを叩き台にしまして、より良い物を作っていきたいと思っております。あとは、立ち寄りスポットですとかもご提案頂きましたので、そちらの方も入れていきたいと思っております。

またですね、課長から説明ございましたが、この推進協議会の資料ですね11月5日の仙南広域の理事会の後にお示しいたしますので、中身等含めまして写真等も含めまして、こちらに替えてくださいということで、できましたら申し訳ありませんがお早めにご連絡いただきたいと思います。

こちらの方で仙南広域の理事会に運びまして、予算の方が通りましたら来年の2月にまた作業部会再開いたしますので、その際はどうぞ皆さまよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

**司会** これで第4回作業部会を閉会させていただきます。お疲れ様でした。

**一同** お疲れ様でした。ありがとうございました。